　　　　　令和２年度　事業報告

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 内　　　容 |
| 被害者  支援事業 | １　電話相談活動   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 年度＼月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 | | R 2 | 13 | 9 | 15 | 7 | 12 | 10 | 11 | 22 | 16 | 10 | 9 | 10 | 144 | | R 1 | 10 | 8 | 18 | 15 | 16 | 9 | 16 | 14 | 16 | 17 | 16 | 20 | 175 | | H30 | 8 | 11 | 11 | 16 | 19 | 13 | 16 | 13 | 16 | 7 | 13 | 13 | 156 |   ２　面接相談活動   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 面接＼月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 | | 専門面接 |  |  |  |  | 1 |  | 1 |  |  |  | 1 |  | 3 | | 相談員面接 | 2 |  | 1 |  | 1 |  | 1 |  |  |  | 1 |  | 6 | | 計 | 2 |  | 1 |  | 2 |  | 2 |  |  |  | 2 |  | 9 |   ３　直接的支援   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 支援＼月 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | 10 | 11 | 12 | １ | ２ | ３ | 計 | | 警察関連支援 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | 裁判関連支援 |  |  | 2 | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  | 3 | | 検察庁関連支援 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | 法律相談付添い |  |  |  |  | 1 |  | 1 |  |  |  | 1 |  | 3 | | 病院付添い |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | 支援金等の支給 |  |  | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 1 | | 計 |  |  | 3 | 1 | 1 |  | 1 |  |  |  | 1 |  | 7 |   　本年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令もあり、中信・南信地区相談室については４月１３日から５月１０日の間、相談事業を一時休止した。  　南信相談室については、６月末をもって中信相談室と統合し、中南信相談室として運用を開始した。  　電話相談件数については昨年度より３１件減、面接相談４件減、直接的支援１２件減であった。  　面接相談等対面で行う支援については、面談での相談を躊躇する相談者もいたが、  長野県みらい基金による新型コロナウイルス対応緊急支援助成を受けて、事務局、面接室にアクリル板、消毒液等を設置し、コロナウイルス感染防止対策を実施した。  また電話相談のシフトについても、これまで２人制をとっていたが、５月から翌年２月は１人体制とした。 |
| 支援員  育成事業 | １　中級継続研修  　　今年度、８回予定していた被害者支援事業員を対象とした中級研修（継続研修）については、新型コロナウイルス感染防止の観点から４回を中止とした。  １０月の「犯罪被害者御遺族による講演会」を公開研修として実施し、１１月以降の研修については、リモート環境を整え、ZOOMアプリによるリモート形式にて実施した。  研修実施結果については、次表のとおりである。    支援室坂口係長による中級研修(リモートと集合形式開催)  今井理事による中級研修(リモート)   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 中級継続研修 | 実施日 | 内　　容 | 講師 | 参加人数 | | 6月19日 | 支援事業について 【11月に延期】  被害者支援に関する法律 【11月に延期】 | 油井事務局長今井理事 | ― | | 7月17日 | 事例検討、ロールプレイ 【中止】 | 相談員 | ― | | 8月28日 | 関係機関の役割について(精神医療)【中止】  　　　　〃　　　　　　(福祉) 【中止】 | 高橋武久医師  生活就労支援センターまいさぽ | ― | | 9月18日 | 関係機関の役割について(検察庁) 【中止】  　　　　〃　　　　　　(法テラス)【中止】 | 検察庁  法テラス | ― | | 10月28日 | 犯罪被害者御遺族による講演会 | 加藤裕司氏 | １７名 | | 11月26日 | 支援事業について(リモート)  被害者支援に関する法律(リモート) | 油井事務局長  今井理事 | １６名 | | 12月18日 | 事例検討、ロールプレイ(リモート) | 相談員 | ６名 | | 2月24日 | 警察の被害者支援(リモート)  オリエンテーション(相談員理事選出等) | 犯罪被害者支援室坂口係長  油井事務局長 | １９名 |   ２　全国研修  　　今年度予定されていた全国研修のうち、「質の向上研修」上半期（令和２年６月　　１３～１４日）、下半期（令和３年２月２７～２８日）については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催が中止された。  秋期全国研修会についての参加は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、当センターの支援事業員の参加は不参加とした。  他にリモート等により参加した研修等については、次表のとおりである。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 外部研修 | 10月24・25日 | NPO法人女性の安全と健康のための支援教育センター主催  支援者のための研修講座2020(リモート) | 1名 | | 11月7・8日 | 同　　上 | 1名 | | 2月6・7日 | 同　　上 | 1名 |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 外部研修 | 10月16日 | 全国犯罪被害者支援フォーラム2020（リモート） | 1名 | | 1月29日 | 第22回犯罪被害者支援全国経験交流集会（リモート）  （日本弁護士連合会・近畿弁護士連合会・奈良弁護士会主催） | 4名 | | 3月3日 | 犯罪被害者支援市民講演会「性犯罪被害について考える」  （リモート）（横浜市主催） | 1名 | | 3月6日 | 犯罪被害者等基本法施行15年記念シンポジウム  「残された課題・見えてきた課題」（リモート） | 1名 | |
| 広報  啓発事業 | １　広報・啓発活動  (1) 機関紙の発行  機関紙 （TOGETHER）№44号　　3,000部  　(2) 公共交通機関活用による広報  　　　バス停留所（松本・諏訪・箕輪・南箕輪・伊那・駒ヶ根・飯田エリア）  　　17ヶ所、伊那バス所有地１ヶ所の広報掲示板にポスター掲示。  　　　長野ぐるりん号車内（県庁バス停より山王小学校バス停間）での車内CM放送を実施。  (3) SNSの活用による広報  　　 公式ツイッター発信回数　37回    (4) SBCラジオによる広報  　　〇レギュラースポットCM放映  期間：令和2年8月19日～令和3年7月21日  　　　　　　毎月第3水曜日　11：25～放送  　　〇ラジオカーレポート放映　10月26日　油井事務局長出演  　　〇60秒原稿読みパブリシティー放映　11月25日  (5) センター名入りベンチタオルを製作  　　令和元年度より当センターにファイトマネーを寄贈している松本ACEボクシングジム、同ジム所属二葉恒輝選手及び当センター名入りタオルを製作し、松本ACEボクシングジム及び二葉選手に寄贈した。  二葉選手  試合での着用の様子  松本ACEボクシングジムの皆さん  (6) 犯罪被害者御遺族による講演会を長野県警察等と共催にて開催（10月28日）  　　　日時：10月28日　14：00～15：30  　　　場所：ホテル国際21  　　　講師：公益社団法人　被害者サポートセンターおかやま理事  　　　　　　加藤　裕司　氏  新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ、長野県犯罪被害者支援連絡協議会、長野県警察と共催にて講演会を開催し、当センター支援事業員の中級研修として、支援事業員18名が聴講した。    会場のコロナウイルス感染防止対策  講師　加藤　裕司氏  ２　犯罪被害者週間  (1) 長野県庁にてパネル展示（11月23日~27日）  (2) 安曇野市役所にてホンデリングデー開催（12月11日）  　 安曇野市と共催し、安曇野市役所においてホンデリング活動を実施した。  　　　寄付冊数合計　974冊  　　　寄付CD枚数　 38枚  　　同活動の様子について、市民タイムスに記事が掲載された。  ３　関係機関への講師等派遣   1. 警察署の被害者支援ネットワーク会議      |  |  |  | | --- | --- | --- | | 日　時 | 会　　議　　名 | 場　所 | | 11月 2日 | 伊那犯罪被害者支援連絡協議会 | 伊那警察署 | | 11月13日 | 上小被害者支援ネットワーク会議 | 上田警察署 | | 11月16日 | 飯伊地区犯罪被害者支援ネットワーク会議 | 飯田警察署 | | 11月20日 | 千曲・坂城地域犯罪被害者支援ネットワーク会議 | 千曲警察署 | | 11月24日 | 長野南警察署犯罪被害者支援ネットワーク研修会 | 長野南警察署 | | 12月10日 | 被害者支援北アルプス安心ネットワーク | 大町警察署 |  1. その他関係機関への講師派遣      |  |  |  | | --- | --- | --- | | 日　時 | 講　　演　　名 | 講　師 | | 9月4日 | 警察学校初任科に対する講義 | 宮坂専務理事 | | 10月29日 | 長野県警被害者支援専科生に対する講義 | 油井事務局長 | | 10月 8日  10月 9日  10月28日  11月 5 日 | 清泉女学院大学心理実習 | 油井事務局長 | | 2月14日 | 長野県公認心理師・臨床心理士協会  2020年度「犯罪被害支援研修」 | 油井事務局長 | |
| 運営に  関する  事業 | １　運営に関する会議  (1) 総会、理事会の開催  ○通常総会  　　　令和2年度通常総会を文書審議にて実施した。  ○理事会  　　　令和2年4月24日(金)、10月29日(木)　文書審議にて計2回実施した。   1. 各種会議   〇全国被害者支援ネットワーク令和2年度定時社員総会【文書審議】（6月16日）  ○長野県犯罪被害者支援連絡協議会総会【文書審議】（6月30日）  　　○2021年預保納付金助成事業申請説明会【リモート】（9月23日）  ２　財政基盤強化のための活動   1. 寄付型自販機の設置   ・長野県庁内（議会棟、講堂、西庁舎、議員会館）に新設。（４台）  ・㈱新津組軽井沢支社、佐久市ミサワホーム事業部、矢ケ崎山プロジェクト新築工事現場、天空の杜（別荘）新築工事現場に新設。（４台）  ・岡谷市役所に新設。（２台）  ・㈱圜山荘に新設。（１台）  ・㈱植木組　長野営業所に新設。（１台）  ・佐久医療センターに新設。（１台）  ※令和3年3月31日現在　30箇所50台設置  　　・令和2年3月にセキスイハイム信越㈱に設置された寄付型自販機について、6月26日にお披露目式を執り行い、その様子が信濃毎日新聞、読売新聞、市民タイムスに掲載された。      岡谷市役所の寄付型自販機  圜山荘の寄付型自販機    長野県庁の寄付型自販機  セキスイハイム信越㈱設置の寄付型自販機  (2)　損保ジャパンからの寄付金の受領  　　　12月21日、損害保険ジャパン㈱長野支店より、ドライブレコーダー契約件数に応じた寄付額を受領した。また目録贈呈式を執り行い、ホンデリング活動への寄贈本についても寄贈していただいた。あわせて当センター理事長名の感謝状を贈呈した。    (3)　プロジェクトRからの寄付金の受領  　　 3月25日、長野工業高校、上田千曲高校の生徒で構成された「プロジェクトR」より、反射材付きキーホルダーの売上金を寄付として贈呈して頂いた。本年度は寄付金の一部をコロナウイルス感染防止用品等購入費として寄贈して頂き、マスク、消毒液等の購入費に充てた。      (4)　休眠預金等活用法による新型コロナウイルス対応緊急支援助成金の受領  　　　長野県みらい基金による休眠預金等活用法に基づく「新型コロナウイルス対応緊急支援助成金」について助成申請を実施したところ、「コロナウイルス感染防止を講じた被害者支援」事業に対して助成金が交付された。  　　　同助成金で令和2年度については、リモート環境を整備するためのパソコン、相談室、研修時に使用するためのアクリル板等を購入した。  (5)　“コロナに負けない”信州応援基金からの助成金受領  　　長野県みらい基金による“コロナに負けない”信州応援基金について助成申請を実施したところ、「コロナウイルス感染防止策を講じた支援活動に関する啓発活動」事業に対して助成金が交付された。  　　コロナウイルス対策を実施した上で相談事業を行っている旨の啓発ポスター等を製作し、長野県下全警察署の窓口、行政機関等へ配布した。    (6)　クラウドファンディングへの新規登録  　　　ソフトバンク㈱の「つながる募金」へ新規登録を行い、これまでの現金振り込みによる寄付納入に加え、つながる募金サイトを通してクレジットカードやTポイントによる寄付（TポイントはSoftbankユーザー限定）が可能となった。 |